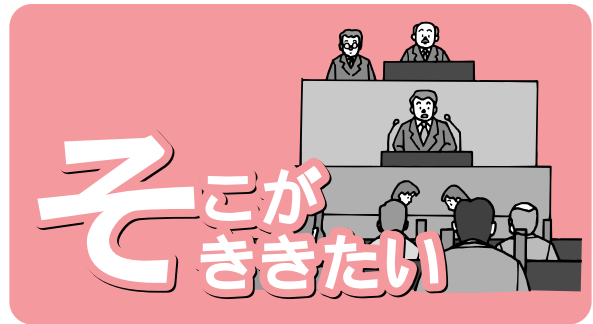


ページ	質問議員	質問事項
9	上野克也	●ペットの飼育について
10	大沢 淳	●総合振興計画策定に向けて ●安全・快適・便利なニューシャトルを目指して ●福祉医療費助成制度の充実と改善 ●高齢者の健康づくり、介護予防のために ●上尾市との消防広域化 ●小中学校の暖房 ●水道事業会計の内部留保活用の検討状況
10	上野尚徳	●球技ができる公園・グラウンドを増やすことはできないか ●児童館の拡充について ●「地域支え合いの仕組み」への取り組みについて ●綾瀬川を活用した伊奈町・活性化事業について
11	中原敦子	●児童虐待ゼロを目指して
11	大谷保雄	●防災対策について ●投票率向上について
12	水上邦雄	●水害対策について ●公園について ●南部大公園について ●職員の処遇改善について ●全国学力テストについて
12	毛塚真一	●福祉行政について ●認知症サポーターについて ●振り込み詐欺対策について ●学校教育について



一般質問に7人が登壇

12月定例議会では7人の議員が一般質問を行いました。その中から主な質疑応答の要旨を、質問した議員の要約により掲載します。

なお、会議中の発言と答弁の詳細は、伊奈町議会ホームページおよび図書館に備えてある会議録でご覧になれます。(2月下旬掲載)



トラブルを起こさないペットの飼育方法は



うえの しのぶ
上野克也 議員

動物の愛護および管理に関する法律の一部が改正された

問 法律の一部が改正されましたが、その周知方法と町の対応はどのようなものか。また、犬やネコなどペットに対する苦情内容と苦情件数は年間どのくらいの件数で、その対策や指導は、どのようにしたのか。

答 本年9月の法律改正では、「終生飼育」の責任が法律上明確にされた。町では、この内容をホームページに掲載した。また、来年1月の広報紙に、猫の正しい飼い方について掲載予定。

特にノラ猫対策についての管理や指導は

問 ネコは、犬と違い、登録制でない為、飼い猫かノラ猫の識別が難しく、捕獲ができないが、現状での指導・対策は、

答 飼い猫ノラ猫を区別するため、飼い猫には首輪の装着と室内での飼育をお願いしている。餌付けをしている人が特定できる場合は、去勢および室内飼育を指導している。実際に去勢した事例も有った。今後、適正な飼育について情報を集め、飼育のルールについて研究していく。



飼い猫か？ ノラ猫か？ 道路で危ない！！

上尾市との消防広域化



おおさわ じゅん
大沢 淳 議員

問 広域化検討に至る経過と現在の到達点は。

答 上尾市・伊奈町を含む4市1町で検討をおこなったが、結論として見送った。

町消防本部としては、北部地域の消防力の向上などの課題もあることが

ら上尾市消防本部に広域化の検討をお願いし、了承をいただいた。

ニューシャトル駅へのエレベーターの設置

問 羽貫駅の事業化と志久駅、中央駅設置に向け

た課題は。

答 羽貫駅は平成26年度での工事完了を目指したい。

志久駅と中央駅は両駅ともホーム下に側道が通っているため道路形状を変更しなければ、設置はむずかしい。

福祉医療費助成制度の充実と改善

問 重度心身障害者、ひとり親家庭医療費の窓口払いの廃止は。

答 非常に重要な課題だと認識している。早期の実施に向けて検討したい。

問 子ども医療費、町外医療機関での窓口払いの廃止は。

答 医師会や関係自治体と協議したい。



消防署

児童館の拡充を早期に実現するため、住民や民間に協力を求めてみては



うえの なおのり
上野尚徳 議員

問 子どもの人数が多く狭ましがられる中、児童館の収容人数が追い付いていない現状がある。民間にニーズを発信し、空き倉庫や空き家等を借り、リノベーションし、低コストで早期の児童館の拡充をすすめてみては。

「地域支え合いの仕組み」を実現し、一石三鳥を狙ってみては

問 元気な高齢者が、援助の必要な高齢者の生活支援を行い、その謝礼を

答 児童館の整備拡充は大変重要な課題と認識している。提言の民間施設を活用した方法は、大変効果的と思われる。これらを



伊奈町のシンボル綾瀬川を活用した活性化事業

地域商品券等を受け取る。そして、地域の商店で買い物をする。

高齢者等の日常生活の安心の確保、元気な高齢者の介護予防、地域経済の活性化を狙えるこの仕組みを実現してみては。

答 住民やボランティアが高齢者を支えるこの仕組みは、大変重要と認識している。又、ボランティア自身の介護予防、地域産業振興にもつながる。課題はあるが、高齢化の進展を考えると必要不可欠と考え、関係団体の意見を聴きながら取り組む必要があると考える。

問 スポーツの普及・振興を考えた時、子どもたちが球技をできる場所が不足していると考える。気軽に球技を楽しめる場所を増やしてみては。

答 仮称・中部公園の完成と「原市沼川調節池下の池2底地」は、球技の利用が可能。今後も場所の確保に努めたい。

リノベーション
改修工事を行い、用途や機能を変更し、価値を高めたりすること。